

【表紙】

【提出書類】 四半期報告書の訂正報告書

【根拠条文】 金融商品取引法第24条の4の7第4項

【提出先】 関東財務局長

【提出日】 平成21年2月13日

【四半期会計期間】 第60期第2四半期(自平成20年7月1日至平成20年9月30日)

【会社名】 株式会社東京自動機械製作所

【英訳名】 TOKYO AUTOMATIC MACHINERY WORKS, LTD.

【代表者の役職氏名】 代表取締役社長 市川 孝

【本店の所在の場所】 東京都千代田区岩本町3丁目10番7号東自機ビル

【電話番号】 (03)3866-7171(代表)

【事務連絡者氏名】 取締役総務部長 谷口輝雄

【最寄りの連絡場所】 東京都千代田区岩本町3丁目10番7号東自機ビル

【電話番号】 (03)3866-7171(代表)

【事務連絡者氏名】 取締役総務部長 谷口輝雄

【縦覧に供する場所】 株式会社東京証券取引所
(東京都中央区日本橋兜町2番1号)

1 【四半期報告書の訂正報告書の提出理由】

平成20年11月14日に提出いたしました第60期第2四半期(自平成20年7月1日至平成20年9月30日)四半期報告書の記載事項の一部に誤りがありましたので、これを訂正するため四半期報告書の訂正報告書を提出するものであります。

2 【訂正事項】

第一部 【企業情報】

第1 【企業の概況】

1 【主要な経営指標等の推移】

第2 【事業の状況】

3 【財政状態及び経営成績の分析】

(2) 財政状態の分析

第5 【経理の状況】

2 監査証明について

1 【四半期連結財務諸表】

(1) 【四半期連結貸借対照表】

(2) 【四半期連結損益計算書】

【第2四半期連結累計期間】

【第2四半期連結会計期間】

(3) 【四半期連結キャッシュ・フロー計算書】

【注記事項】

(1株当たり情報)

3 【訂正箇所】

訂正箇所は_を付して表示しております。

第一部 【企業情報】

第1 【企業の概況】

1 【主要な経営指標等の推移】

連結経営指標等

(訂正前)

回次	第60期 第2四半期連結 累計期間	第60期 第2四半期連結 会計期間	第59期
会計期間	自 平成20年 4月1日 至 平成20年 9月30日	自 平成20年 7月1日 至 平成20年 9月30日	自 平成19年 4月1日 至 平成20年 3月31日
売上高 (千円)	4,868,379	2,400,776	9,611,397
経常利益又は経常損失 () (千円)	<u>35,702</u>	<u>2,102</u>	<u>320,903</u>
当期純利益又は四半期 純損失() (千円)	<u>305,296</u>	<u>281,827</u>	<u>55,798</u>
純資産額 (千円)		<u>3,896,067</u>	<u>4,192,977</u>
総資産額 (千円)		<u>11,769,028</u>	<u>12,279,444</u>
1株当たり純資産額 (円)		<u>226.33</u>	<u>251.38</u>
1株当たり当期純利益 又は四半期純損失() (円)	<u>21.28</u>	<u>19.65</u>	<u>3.89</u>
潜在株式調整後 1株当たり四半期 (当期)純利益 (円)			
自己資本比率 (%)		<u>27.59</u>	<u>29.38</u>
営業活動による キャッシュ・フロー (千円)	1,987,552		1,287,280
投資活動による キャッシュ・フロー (千円)	63,063		156,325
財務活動による キャッシュ・フロー (千円)	1,699,346		1,332,248
現金及び現金同等物の 四半期末(期末)残高 (千円)		457,810	805,131
従業員数 (人)		354	349

(注) 1. 当社は四半期連結財務諸表を作成しておりますので、提出会社の主要な経営指標等の推移については記載しておりません。

2. 売上高には、消費税等(消費税及び地方消費税をいう、以下同じ。)は含まれておりません。

3. 潜在株式調整後1株当たり四半期(当期)純利益については、潜在株式が存在しないため記載しておりません。

(訂正後)

回次	第60期 第2四半期連結 累計期間	第60期 第2四半期連結 会計期間	第59期
会計期間	自 平成20年 4月1日 至 平成20年 9月30日	自 平成20年 7月1日 至 平成20年 9月30日	自 平成19年 4月1日 至 平成20年 3月31日
売上高 (千円)	4,868,379	2,400,776	9,611,397
経常利益又は経常損失 () (千円)	34,613	33,512	259,306
当期純利益又は四半期 純損失() (千円)	294,388	293,809	25,556
純資産額 (千円)		3,867,969	4,156,508
総資産額 (千円)		11,738,347	12,242,975
1株当たり純資産額 (円)		224.98	249.28
1株当たり当期純利益 又は四半期純損失() (円)	20.52	20.48	1.78
潜在株式調整後 1株当たり四半期 (当期)純利益 (円)			
自己資本比率 (%)		27.49	29.22
営業活動による キャッシュ・フロー (千円)	1,987,552		1,287,280
投資活動による キャッシュ・フロー (千円)	63,063		156,325
財務活動による キャッシュ・フロー (千円)	1,699,346		1,332,248
現金及び現金同等物の 四半期末(期末)残高 (千円)		457,810	805,131
従業員数 (人)		354	349

(注) 1. 当社は四半期連結財務諸表を作成しておりますので、提出会社の主要な経営指標等の推移については記載しておりません。

2. 売上高には、消費税等(消費税及び地方消費税をいう、以下同じ。)は含まれておりません。

3. 潜在株式調整後1株当たり四半期(当期)純利益については、潜在株式が存在しないため記載しておりません。

第2 【事業の状況】

3 【財政状態及び経営成績の分析】

(2) 財政状態の分析

(訂正前)

(資産)

流動資産は、前連結会計年度末に比べて4.5%減少し、70億1千2百万円となりました。これは、商品及び製品が1億9千8百万円増加したのに対し、現金及び預金が3億4千7百万円、受取手形及び売掛金が1億5千3百万円それぞれ減少したことなどによります。

固定資産は、前連結会計年度末に比べて3.6%減少し、47億5千6百万円となりました。これは、機械装置及び運搬具が8千3百万円減少し、ソフトウェアが2千4百万円増加したことなどによります。

この結果、総資産は、前連結会計年度末に比べて4.2%減少し、117億6千9百万円となりました。

(負債)

流動負債は、前連結会計年度末に比べて2.3%減少し、63億7千6百万円となりました。これは、短期借入金が12億6千万円増加したのに対し、支払手形及び買掛金が11億1千3百万円、前受金が7億6千7百万円それぞれ減少したことなどによります。

固定負債は、前連結会計年度末に比べて3.9%減少し、14億9千6百万円となりました。これは、退職給付引当金が2千4百万円、役員退職慰労引当金が6千7百万円それぞれ減少したことなどによります。

この結果、負債合計は、前連結会計年度末に比べて2.6%減少し、78億7千2百万円となりました。

(純資産)

純資産合計は、前連結会計年度末に比べて7.1%減少し、38億9千6百万円となりました。これは利益剰余金が3億6千1百万円減少したことなどによります。

(訂正後)

(資産)

流動資産は、前連結会計年度末に比べて4.5%減少し、70億1千2百万円となりました。これは、商品及び製品が1億9千8百万円増加したのに対し、現金及び預金が3億4千7百万円、受取手形及び売掛金が1億5千3百万円それぞれ減少したことなどによります。

固定資産は、前連結会計年度末に比べて3.5%減少し、47億2千5百万円となりました。これは、機械装置及び運搬具が8千3百万円減少し、ソフトウェアが2千4百万円増加したことなどによります。

この結果、総資産は、前連結会計年度末に比べて4.1%減少し、117億3千8百万円となりました。

(負債)

流動負債は、前連結会計年度末に比べて2.4%減少し、63億7千3百万円となりました。これは、短期借入金が12億6千万円増加したのに対し、支払手形及び買掛金が11億1千3百万円、前受金が7億6千7百万円それぞれ減少したことなどによります。

固定負債は、前連結会計年度末に比べて3.9%減少し、14億9千6百万円となりました。これは、退職給付引当金が2千4百万円、役員退職慰労引当金が6千7百万円それぞれ減少したことなどによります。

この結果、負債合計は、前連結会計年度末に比べて2.7%減少し、78億7千万円となりました。

(純資産)

純資産合計は、前連結会計年度末に比べて6.9%減少し、38億6千7百万円となりました。これは利益剰余金が3億5千万円減少したことなどによります。

第5 【経理の状況】

2 監査証明について

(訂正前)

当社は、金融商品取引法第193条の2第1項の規定に基づき、当第2四半期連結会計期間(平成20年7月1日から平成20年9月30日まで)及び当第2四半期連結累計期間(平成20年4月1日から平成20年9月30日まで)に係る四半期連結財務諸表について、東陽監査法人により四半期レビューを受けております。

(訂正後)

当社は、金融商品取引法第193条の2第1項の規定に基づき、当第2四半期連結会計期間(平成20年7月1日から平成20年9月30日まで)及び当第2四半期連結累計期間(平成20年4月1日から平成20年9月30日まで)に係る四半期連結財務諸表について、東陽監査法人により四半期レビューを受けております。

なお、金融商品取引法第24条の4の7第4項の規定に基づき、第60期の第2四半期の四半期報告書の訂正報告書を提出しておりますが、訂正後の四半期連結財務諸表について、東陽監査法人により四半期レビューを受け、改めてレビュー報告書を受領しております。

1 【四半期連結財務諸表】

(1) 【四半期連結貸借対照表】

(訂正前)

(単位：千円)

	当第2四半期連結会計期間末 (平成20年9月30日)	前連結会計年度末に係る 要約連結貸借対照表 (平成20年3月31日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	837,810	1,185,131
受取手形及び売掛金	1,789,320	1,943,230
商品及び製品	379,092	180,329
仕掛品	3,795,102	3,695,439
原材料及び貯蔵品	13,206	14,864
その他	212,866	332,231
貸倒引当金	14,780	6,338
流動資産合計	7,012,618	7,344,889
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物	2,207,421	2,199,842
減価償却累計額	1,596,364	1,578,273
建物及び構築物(純額)	611,056	621,568
機械装置及び運搬具	2,502,076	2,587,353
減価償却累計額	2,203,002	2,204,354
機械装置及び運搬具(純額)	299,073	382,999
工具、器具及び備品	398,838	395,115
減価償却累計額	368,047	366,295
工具、器具及び備品(純額)	30,790	28,820
土地	1,476,723	1,476,723
有形固定資産合計	2,417,644	2,510,111
無形固定資産	95,691	71,389
投資その他の資産		
投資有価証券	2,145,151	2,146,594
その他	795,786	893,239
貸倒引当金	3,862	4,780
投資その他の資産合計	2,243,075	2,353,053
固定資産合計	4,756,410	4,934,554
資産合計	11,769,028	12,279,444

(単位：千円)

	当第2四半期連結会計期間末 (平成20年9月30日)	前連結会計年度末に係る 要約連結貸借対照表 (平成20年3月31日)
負債の部		
流動負債		
支払手形及び買掛金	1,668,496	2,781,913
短期借入金	2,000,000	740,000
未払法人税等	107,604	77,835
前受金	1,677,552	2,445,480
賞与引当金	192,592	146,203
役員賞与引当金	-	8,800
品質保証引当金	84,243	84,613
その他	2,645,765	2,243,368
流動負債合計	6,376,253	6,528,215
固定負債		
長期借入金	150,000	150,000
退職給付引当金	1,194,632	1,219,356
役員退職慰労引当金	22,842	89,956
その他	129,232	98,938
固定負債合計	1,496,707	1,558,251
負債合計	7,872,961	8,086,467
純資産の部		
株主資本		
資本金	954,000	954,000
資本剰余金	456,280	456,280
利益剰余金	1,482,563	1,844,364
自己株式	33,303	32,492
株主資本合計	2,859,540	3,222,152
評価・換算差額等		
その他有価証券評価差額金	387,191	384,976
繰延ヘッジ損益	104	208
評価・換算差額等合計	387,087	385,185
少数株主持分	649,438	585,639
純資産合計	3,896,067	4,192,977
負債純資産合計	11,769,028	12,279,444

(訂正後)

(単位：千円)

	当第2四半期連結会計期間末 (平成20年9月30日)	前連結会計年度末に係る 要約連結貸借対照表 (平成20年3月31日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	837,810	1,185,131
受取手形及び売掛金	1,789,320	1,943,230
商品及び製品	379,092	180,329
仕掛品	3,795,102	3,695,439
原材料及び貯蔵品	13,206	14,864
その他	212,866	332,231
貸倒引当金	14,780	6,338
流動資産合計	7,012,618	7,344,889
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物	2,207,421	2,199,842
減価償却累計額	1,596,364	1,578,273
建物及び構築物(純額)	611,056	621,568
機械装置及び運搬具	2,502,076	2,587,353
減価償却累計額	2,203,002	2,204,354
機械装置及び運搬具(純額)	299,073	382,999
工具、器具及び備品	398,838	395,115
減価償却累計額	368,047	366,295
工具、器具及び備品(純額)	30,790	28,820
土地	1,476,723	1,476,723
有形固定資産合計	2,417,644	2,510,111
無形固定資産	95,691	71,389
投資その他の資産		
投資有価証券	2,139,341	2,140,996
その他	820,915	918,368
貸倒引当金	3,862	4,780
投資その他の資産合計	2,212,394	2,316,585
固定資産合計	4,725,729	4,898,086
資産合計	11,738,347	12,242,975

(単位：千円)

	当第2四半期連結会計期間末 (平成20年9月30日)	前連結会計年度末に係る 要約連結貸借対照表 (平成20年3月31日)
負債の部		
流動負債		
支払手形及び買掛金	1,668,496	2,781,913
短期借入金	2,000,000	740,000
未払法人税等	105,020	77,835
前受金	1,677,552	2,445,480
賞与引当金	192,592	146,203
役員賞与引当金	-	8,800
品質保証引当金	84,243	84,613
その他	2,645,765	2,243,368
流動負債合計	6,373,669	6,528,215
固定負債		
長期借入金	150,000	150,000
退職給付引当金	1,194,632	1,219,356
役員退職慰労引当金	22,842	89,956
その他	129,232	98,938
固定負債合計	1,496,707	1,558,251
負債合計	7,870,377	8,086,467
純資産の部		
株主資本		
資本金	954,000	954,000
資本剰余金	456,280	456,280
利益剰余金	1,463,229	1,814,121
自己株式	33,303	32,492
株主資本合計	2,840,206	3,191,909
評価・換算差額等		
その他有価証券評価差額金	387,191	384,976
繰延ヘッジ損益	104	208
評価・換算差額等合計	387,087	385,185
少数株主持分	640,675	579,413
純資産合計	3,867,969	4,156,508
負債純資産合計	11,738,347	12,242,975

(2) 【四半期連結損益計算書】

【第2四半期連結累計期間】

(訂正前)

(単位：千円)

	当第2四半期連結累計期間 (自平成20年4月1日 至平成20年9月30日)
売上高	4,868,379
売上原価	3,985,185
売上総利益	883,193
販売費及び一般管理費	1,925,763
営業損失()	42,569
営業外収益	
受取利息	5,467
受取配当金	18,972
受取賃貸料	74,295
その他	34,900
営業外収益合計	133,635
営業外費用	
支払利息	19,495
不動産賃貸費用	32,689
その他	3,178
営業外費用合計	55,363
経常利益	35,702
特別利益	
前期損益修正益	700
特別利益合計	700
特別損失	
固定資産売却損	30
固定資産除却損	49,347
投資有価証券評価損	20,279
たな卸資産廃棄損	16,763
その他	641
特別損失合計	87,062
税金等調整前四半期純損失()	50,659
法人税等	184,300
少数株主利益	70,336
四半期純損失()	305,296

(訂正後)

(単位：千円)

当第2四半期連結累計期間 (自平成20年4月1日 至平成20年9月30日)	
売上高	4,868,379
売上原価	3,985,185
売上総利益	883,193
販売費及び一般管理費	1,925,763
営業損失()	42,569
営業外収益	
受取利息	5,467
受取配当金	18,972
受取賃貸料	74,295
その他	34,900
営業外収益合計	133,635
営業外費用	
支払利息	19,495
投資有価証券評価損	1,089
不動産賃貸費用	32,689
その他	3,178
営業外費用合計	56,452
経常利益	34,613
特別利益	
前期損益修正益	700
特別利益合計	700
特別損失	
固定資産売却損	30
固定資産除却損	49,347
投資有価証券評価損	13,403
たな卸資産廃棄損	16,763
その他	641
特別損失合計	80,185
税金等調整前四半期純損失()	44,871
法人税等	181,717
少数株主利益	67,799
四半期純損失()	294,388

【第2四半期連結会計期間】

(訂正前)

(単位：千円)

当第2四半期連結会計期間 (自平成20年7月1日 至平成20年9月30日)	
売上高	2,400,776
売上原価	1,926,094
売上総利益	474,682
販売費及び一般管理費	1,516,116
営業損失()	41,434
営業外収益	
受取利息	4,111
受取配当金	933
受取賃貸料	37,061
その他	24,821
営業外収益合計	66,927
営業外費用	
支払利息	11,728
不動産賃貸費用	14,830
その他	1,037
営業外費用合計	27,595
経常損失()	2,102
特別利益	
前期損益修正益	700
特別利益合計	700
特別損失	
固定資産売却損	30
固定資産除却損	26,962
投資有価証券評価損	20,279
たな卸資産廃棄損	6,062
その他	34
特別損失合計	53,370
税金等調整前四半期純損失()	54,772
法人税等	169,211
少数株主利益	57,843
四半期純損失()	281,827

(訂正後)

(単位：千円)

当第2四半期連結会計期間 (自平成20年7月1日 至平成20年9月30日)	
売上高	2,400,776
売上原価	1,926,094
売上総利益	474,682
販売費及び一般管理費	1,516,116
営業損失()	41,434
営業外収益	
受取利息	4,111
受取配当金	933
受取賃貸料	37,061
その他	24,821
営業外収益合計	66,927
営業外費用	
支払利息	11,728
投資有価証券評価損	31,410
不動産賃貸費用	14,830
その他	1,037
営業外費用合計	59,006
経常損失()	33,512
特別利益	
前期損益修正益	700
特別利益合計	700
特別損失	
固定資産売却損	30
固定資産除却損	26,962
投資有価証券評価損	13,403
たな卸資産廃棄損	6,062
その他	34
特別損失合計	46,493
税金等調整前四半期純損失()	79,305
法人税等	162,878
少数株主利益	51,624
四半期純損失()	293,809

(3)【四半期連結キャッシュ・フロー計算書】

(訂正前)

(単位：千円)

当第2四半期連結累計期間 (自平成20年4月1日 至平成20年9月30日)	
営業活動によるキャッシュ・フロー	
税金等調整前四半期純損失()	50,659
減価償却費	71,359
退職給付引当金の増減額(は減少)	24,724
役員退職慰労引当金の増減額(は減少)	67,113
賞与引当金の増減額(は減少)	46,388
役員賞与引当金の増減額(は減少)	8,800
品質保証引当金の増減額(は減少)	370
貸倒引当金の増減額(は減少)	7,523
受取利息及び受取配当金	24,439
支払利息	19,495
為替差損益(は益)	249
未収消費税等の増減額(は増加)	101,639
有形固定資産売却損益(は益)	30
有形固定資産除却損	49,347
投資有価証券評価損益(は益)	20,279
前期損益修正損益(は益)	700
その他の流動資産の増減額(は増加)	28,895
売上債権の増減額(は増加)	153,848
たな卸資産の増減額(は増加)	296,767
仕入債務の増減額(は減少)	1,113,416
前受金の増減額(は減少)	767,929
その他の流動負債の増減額(は減少)	93,745
長期未払金の増減額(は減少)	29,900
預り保証金の増減額(は減少)	300
小計	1,919,908
利息及び配当金の受取額	24,439
利息の支払額	22,632
法人税等の支払額	69,451
営業活動によるキャッシュ・フロー	1,987,552
投資活動によるキャッシュ・フロー	
有形固定資産の取得による支出	27,038
有形固定資産の売却による収入	251
無形固定資産の取得による支出	29,803
投資有価証券の取得による支出	41,272
投資有価証券の売却及び償還による収入	35,700
貸付けによる支出	1,004
貸付金の回収による収入	107
その他の支出	5,930
その他の収入	5,926
投資活動によるキャッシュ・フロー	63,063

(単位：千円)

当第2四半期連結累計期間
(自平成20年4月1日
至平成20年9月30日)

財務活動によるキャッシュ・フロー	
短期借入れによる収入	1,260,000
自己株式の取得による支出	811
配当金の支払額	56,504
少数株主への配当金の支払額	3,500
その他	500,161
財務活動によるキャッシュ・フロー	1,699,346
現金及び現金同等物に係る換算差額	3,948
現金及び現金同等物の増減額(は減少)	347,321
現金及び現金同等物の期首残高	805,131
現金及び現金同等物の四半期末残高	1,457,810

(訂正後)

(単位：千円)

当第2四半期連結累計期間
(自平成20年4月1日
至平成20年9月30日)

営業活動によるキャッシュ・フロー	
税金等調整前四半期純損失()	44,871
減価償却費	71,359
退職給付引当金の増減額(は減少)	24,724
役員退職慰労引当金の増減額(は減少)	67,113
賞与引当金の増減額(は減少)	46,388
役員賞与引当金の増減額(は減少)	8,800
品質保証引当金の増減額(は減少)	370
貸倒引当金の増減額(は減少)	7,523
受取利息及び受取配当金	24,439
支払利息	19,495
為替差損益(は益)	249
未収消費税等の増減額(は増加)	101,639
有形固定資産売却損益(は益)	30
有形固定資産除却損	49,347
投資有価証券評価損益(は益)	14,492
前期損益修正損益(は益)	700
その他の流動資産の増減額(は増加)	28,894
売上債権の増減額(は増加)	153,848
たな卸資産の増減額(は増加)	296,767
仕入債務の増減額(は減少)	1,113,416
前受金の増減額(は減少)	767,929
その他の流動負債の増減額(は減少)	93,745
長期未払金の増減額(は減少)	29,900
預り保証金の増減額(は減少)	300
小計	1,919,908
利息及び配当金の受取額	24,439
利息の支払額	22,632
法人税等の支払額	69,451
営業活動によるキャッシュ・フロー	1,987,552
投資活動によるキャッシュ・フロー	
有形固定資産の取得による支出	27,038
有形固定資産の売却による収入	251
無形固定資産の取得による支出	29,803
投資有価証券の取得による支出	41,272
投資有価証券の売却及び償還による収入	35,700
貸付けによる支出	1,004
貸付金の回収による収入	107
その他の支出	5,930
その他の収入	5,926
投資活動によるキャッシュ・フロー	63,063

(単位：千円)

当第2四半期連結累計期間
(自平成20年4月1日
至平成20年9月30日)

財務活動によるキャッシュ・フロー	
短期借入れによる収入	1,260,000
自己株式の取得による支出	811
配当金の支払額	56,504
少数株主への配当金の支払額	3,500
その他	500,161
財務活動によるキャッシュ・フロー	1,699,346
現金及び現金同等物に係る換算差額	3,948
現金及び現金同等物の増減額(は減少)	347,321
現金及び現金同等物の期首残高	805,131
現金及び現金同等物の四半期末残高	1,457,810

【注記事項】

(1株当たり情報)

(訂正前)

1 1株当たり純資産額

当第2四半期連結会計期間末 (平成20年9月30日)	前連結会計年度末 (平成20年3月31日)
1株当たり純資産額 <u>226.33円</u>	1株当たり純資産額 <u>251.38円</u>

(注) 1株当たり純資産額の算定上の基礎

項目	当第2四半期連結会計期間末 (平成20年9月30日)	前連結会計年度末 (平成20年3月31日)
純資産の部の合計額(千円)	<u>3,896,067</u>	<u>4,192,977</u>
純資産の部の合計額から控除する金額(千円)	<u>649,438</u>	<u>585,639</u>
(うち少数株主持分)	<u>(649,438)</u>	<u>(585,639)</u>
普通株式に係る純資産額(千円)	<u>3,246,628</u>	<u>3,607,337</u>
普通株式の発行済株式数(株)	14,520,000	14,520,000
普通株式の自己株式数(株)	175,426	170,068
1株当たり純資産額の算定に用いられた 普通株式の数(株)	14,344,574	14,349,932

2 1株当たり四半期純損失及び潜在株式調整後1株当たり四半期純利益

第2四半期連結累計期間

当第2四半期連結累計期間 (自平成20年4月1日 至平成20年9月30日)
1株当たり四半期純損失() <u>21.28円</u>
潜在株式調整後1株当たり四半期純利益 円

(注) 1. 潜在株式調整後1株当たり四半期純利益については、潜在株式が存在しないため記載しておりません。

2. 1株当たり四半期純損失の算定上の基礎

項目	当第2四半期連結累計期間 (自平成20年4月1日 至平成20年9月30日)
四半期連結損益計算書上の四半期純損失() (千円)	<u>305,296</u>
普通株主に帰属しない金額(千円)	
普通株式に係る四半期純損失()(千円)	<u>305,296</u>
普通株式の期中平均株式数(株)	14,347,179

第2四半期連結会計期間

<省略>

(訂正後)

1 1株当たり純資産額

当第2四半期連結会計期間末 (平成20年9月30日)	前連結会計年度末 (平成20年3月31日)
1株当たり純資産額 <u>224.98円</u>	1株当たり純資産額 <u>249.28円</u>

(注) 1株当たり純資産額の算定上の基礎

項目	当第2四半期連結会計期間末 (平成20年9月30日)	前連結会計年度末 (平成20年3月31日)
純資産の部の合計額(千円)	<u>3,867,969</u>	<u>4,156,508</u>
純資産の部の合計額から控除する金額(千円)	<u>640,675</u>	<u>579,413</u>
(うち少数株主持分)	<u>(640,675)</u>	<u>(579,413)</u>
普通株式に係る純資産額(千円)	<u>3,227,294</u>	<u>3,577,095</u>
普通株式の発行済株式数(株)	14,520,000	14,520,000
普通株式の自己株式数(株)	175,426	170,068
1株当たり純資産額の算定に用いられた 普通株式の数(株)	14,344,574	14,349,932

2 1株当たり四半期純損失及び潜在株式調整後1株当たり四半期純利益

第2四半期連結累計期間

当第2四半期連結累計期間 (自平成20年4月1日 至平成20年9月30日)
1株当たり四半期純損失() <u>20.52円</u>
潜在株式調整後1株当たり四半期純利益 円

(注) 1. 潜在株式調整後1株当たり四半期純利益については、潜在株式が存在しないため記載しておりません。

2. 1株当たり四半期純損失の算定上の基礎

項目	当第2四半期連結累計期間 (自平成20年4月1日 至平成20年9月30日)
四半期連結損益計算書上の四半期純損失() (千円)	<u>294,388</u>
普通株主に帰属しない金額(千円)	
普通株式に係る四半期純損失()(千円)	<u>294,388</u>
普通株式の期中平均株式数(株)	14,347,179

第2四半期連結会計期間

<省略>

独立監査人の四半期レビュー報告書

平成21年2月10日

株式会社 東京自働機械製作所

取締役会 御中

東陽監査法人

指定社員
業務執行社員 公認会計士 小林 良三 印

指定社員
業務執行社員 公認会計士 北島 緑 印

当監査法人は、金融商品取引法第193条の2第1項の規定に基づき、「経理の状況」に掲げられている株式会社東京自働機械製作所の平成20年4月1日から平成21年3月31日までの連結会計年度の第2四半期連結会計期間（平成20年7月1日から平成20年9月30日まで）及び第2四半期連結累計期間（平成20年4月1日から平成20年9月30日まで）に係る四半期連結財務諸表、すなわち、四半期連結貸借対照表、四半期連結損益計算書及び四半期連結キャッシュ・フロー計算書について四半期レビューを行った。この四半期連結財務諸表の作成責任は経営者にあり、当監査法人の責任は独立の立場から四半期連結財務諸表に対する結論を表明することにある。

当監査法人は、我が国において一般に公正妥当と認められる四半期レビューの基準に準拠して四半期レビューを行った。四半期レビューは、主として経営者、財務及び会計に関する事項に責任を有する者等に対して実施される質問、分析的手続その他の四半期レビュー手続により行われており、我が国において一般に公正妥当と認められる監査の基準に準拠して実施される年度の財務諸表の監査に比べ限定された手続により行われた。

当監査法人が実施した四半期レビューにおいて、上記の四半期連結財務諸表が、我が国において一般に公正妥当と認められる四半期連結財務諸表の作成基準に準拠して、株式会社東京自働機械製作所及び連結子会社の平成20年9月30日現在の財政状態、同日をもって終了する第2四半期連結会計期間及び第2四半期連結累計期間の経営成績並びに第2四半期連結累計期間のキャッシュ・フローの状況を適正に表示していないと信じさせる事項がすべての重要な点において認められなかった。

追記情報

会計処理の原則及び手続の変更に記載されているとおり、会社は第1四半期連結会計期間より棚卸資産の評価方法及び一部製品の販売基準を変更している。

会社と当監査法人又は業務執行社員との間には、公認会計士法の規定により記載すべき利害関係はない。

以上

(注) 1 上記は、四半期レビュー報告書の原本に記載された事項を電子化したものであり、その原本は当社(四半期報告書提出会社)が別途保管しております。

2 四半期連結財務諸表の範囲にはXBRLデータ自体は含まれていません。